

展覧会

次回特別展

フィンランドの暮らしとデザイン ムーミンが住む森の生活展

2013年1月10日(木)～3月10日(日)

世界中で愛されている、フィンランドの森に住むトロール(妖精)のムーミン。厳しい自然環境の中で自由と冒険の精神を育んでいくこの物語はフィンランドの風土やライフスタイルを学ぶための良きバイブルでもあります。本展は、トーヴェ・ヤンソンによる『ムーミン』の挿絵原画をはじめ、フィンランドの絵画、建築、工芸、デザインなど約350点の作品でフィンランドのライフスタイルを紹介するこれまでにない大規模な展覧会です。



トーヴェ・ヤンソン
『ムーミン』の挿絵原画
制作:初版1957年
タンペレ市立美術館 ムーミン谷コレクション
© photo by Jari Kuusenaaho/Tampere Art Museum Moominvalley
© Moomin Characters™

県美シネマクラシック 県美10周年特別企画

イングリッド・バーグマンの魅力をワンコインで

●11月23日(金・祝)

「カサブランカ」

(10:30～)

カサブランカで酒場を経営するリック(ハンフリー・ボガード)。そこへ反ナチスのリーダーのラズロが妻イルザを伴って訪れる。リックとイルザはかつて恋人同士だった。圧倒的なボギーの魅力とバーグマンがため息の出るほど美しい、クラシックの名画。

<監督> マイケル・カーティス (1942年)



「汚名」 (13:00～)

売国奴の汚名を着せられた父を持つ娘と、FBIの捜査官(ケリー・グラント)がナチの重大物を追う。二人の長いキスシーンが公開当時、話題に。ヒッチコックならではのアイデアと華麗なテクニックが詰め込まれた娯楽サスペンス。

<監督> アルフレッド・ヒッチコック (1946年)



「ガス燈」 (15:30～)

19世紀末のロンドン。叔母を殺されたポーラは、遺産を相続して夫グレゴリー(シャルル・ボワイエ)と叔母の邸で新婚生活を始めるが、次第に身に奇妙なことが…。犯人がポーラを発狂寸前にまで追い詰めていく心理サスペンスの傑作。

<監督> ジョージ・キューカー (1944年)



いずれもミュージアムホールにて 1人1作品ごとに500円

コレクション展

2012年度 コレクション展Ⅱ

特集 新収蔵品によるS.W.ヘイター展

小企画 美術の中のかたち一手で見る造形

祐成政徳展

7月7日(土)～11月4日(日)

この一年に新たにコレクションされた作品をご紹介します。特に注目いただきたいのが20世紀の版画の巨匠S.W.ヘイター(1901-1988)の大特集です。このたびご寄贈いただいた191点のヘイター作品から55点を厳選してご紹介します。もうひとつのおすすめが手で触れて鑑賞する美術の中のかたち展。祐成政徳(1960-)さんのインスタレーションをお楽しみいただきます。



S.W.ヘイター展 会場風景



森村泰昌 《なにものかへのレクイエム
(独裁者はどこにいる?)》2007年

関連イベント

3) 学芸員による ギャラリートーク

10月6日(土)
16:00～(約30分)
常設展示室
参加無料(要観覧券)

4) こどものイベント

(詳しくは子どもプログラム欄をご覧ください)

「美術館探検ツアー」

10月13日(土)
10:30～12:30

対象:小・中学生とその保護者 30名
参加費 300円
※事前申し込み制

5) ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜
13:00～(約45分) エントランスに集合
※内容により要観覧券

その他のイベント

あなたを巡る旅

～写真合成による幻想絵画～

●10月31日(水)～11月4日(日)

ギャラリーにて
10:00～18:00、ただし4日は10:00～16:00
入場料:無料 主催:リリスキー絵画

MIWAEL 個展

“聖なる欲望”

●10月31日(水)～11月4日(日)

ギャラリーにて
10:00～18:00、ただし4日は10:00～16:00
入場料:無料 主催:MIWAEL

高砂流創の書 第8回 会員展

～新しい書の表現を求めて～

●10月31日(水)～11月4日(日)

ギャラリーにて
10:00～18:00、ただし4日は10:00～16:00
入場料:無料 主催:高砂会

サクソフォントリオコンサート

●11月4日(日)

出演:大田黒翔子、山下真里子、伊賀美樹子
アトリエ11にて 14:00開演(13:30開場)
入場料:前売り一般2000円・前売り高校生以下1500円(当日券は各500円増)
主催:山下真里子

美術・工芸・デザイン系大学・

短期大学・専門学校 進学相談会

●11月8日(木)

アトリエ11にて 16:00～17:30
入場料:無料 主催:昭栄広報

第36回兵庫県高等学校総合文化祭

美術・工芸部門展

●11月9日(金)～11日(日)

ギャラリーにて
10:00～17:00、ただし11日は10:00～15:00
入場料:無料
主催:兵庫県、兵庫県高等学校文化連盟

ピアノ発表会

●11月11日(日)

アトリエ11にて 13:00開演(12:30開場)
入場料:無料 主催:オーロラ会

ハートでアートこうべ2012

●11月15日(木)～18日(日)

ギャラリー、アトリエ11にて
10:00～17:00、ただし18日は10:00～15:30

トークイベント

「障がい者アートの現場は語る」

●11月18日(日) ミュージアムホールにて
13:00～14:00

表彰式

●11月18日(日) ミュージアムホールにて
14:15～15:15

入場料:無料
主催:ハートでアートこうべ実行委員会

キルトの世界Ⅱ

●11月22日(木)～25日(日)

ギャラリーにて
10:00～18:00、ただし25日は10:00～16:00
入場料:無料
主催:秦泉寺由子キルトスクール

第4回 21世紀関西女性絵画展

●11月28日(水)～12月2日(日)

ギャラリーにて
10:00～17:00、ただし2日は10:00～16:00
入場料:無料
主催:21世紀関西女性美術家連盟

2012年度 コレクション展Ⅲ

小企画 小幡正雄展

11月17日(土)～2月24日(日)

岡山県出身の小幡正雄

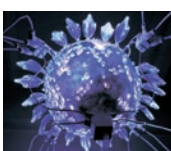
(1943-2010)は、アウトサイダー・アート/アール・ブリュットの作家として国内外で高い評価を受けています。コレクション展Ⅲ小企画では、神戸に移住した1989年以降に絵画制作を始めた小幡の画業を回顧します。



小幡正雄 《無題(家室)》
1990年代後半 色鉛筆・ボール紙

チャンネル3 河合晋平展

11月27日(火)～12月24日(月・振休)



《バネジゼルビット》2010年

旬の作家を紹介するシリーズ。

今回は樹脂や身近な素材で幻想的な世界を創り出す河合晋平(1971-)を紹介します。

アトリエ11にて

こどもプログラム

こどものイベント

「美術館探検ツアー」

●10月13日(土) 10:30～12:30

★普段は見ることのない美術館の裏側まで紹介するツアーです。美術館ってどんなところ?どんな仕事をしているの?みなさんの疑問も大解決!

受付開始日:9月8日(土)(10:00から電話にて受付)

対象:小・中学生とその保護者 募集人数:30名(先着順)

参加費:300円(材料費、保険)

※保護者の方はコレクション展観覧料(団体400円)が必要です。

当日に限り再入場いただけます。

秋って言えば芸術だね!
イベちゃんも
作品を作ってみようかな。



「関西文化の日スペシャル アートであそぼ!」

●11月18日(日) 11:00～14:00

(受付は終了時刻の30分前までとします。入退場自由)

★コレクション展が無料になる関西文化の日! みんなも自分の作品を作って、コレクションともしっかり仲良くなる。大人の方も大歓迎です!

対象:どなたでも 参加費:無料 ※申込み不要

申し込み・問い合わせ先:

078-262-0908 こどもプログラム係